



国際ロータリー2620地区  
長泉ロータリークラブ  
週報



発行/会長:鈴木 真雄 幹事:市川 明宏  
例会/毎週水曜日 12:30~13:30  
例会場/財米山記念館ホール  
事務局:〒411-0941

静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1



TEL・FAX: (055) 988 - 3070

E-mail:n-jimu@nagaizumi.com

<https://www.nagaizumi.com/>



財団法人 米山記念館外観

第1821回 例会 2024.5.22 wed  
◆ 米山記念奨学会 ◆

長泉ロータリークラブ 会長あいさつ  
会長 鈴木 真雄 MASAO SUZUKI



5月17(金)~18日(土)の両日、私と市川幹事、次年度川瀬会長・望月幹事、次年度渡邊ガバナー補佐を始め総勢9名で千歳セントラルロータリークラブを訪問し、「両クラブによる友好締結の記念植樹」に参加して参りました。昼食後、国産での先端半導体製造を目指すラピダス株式会社の広大な建設予定地を視察し、午後4時からは友好クラブの植樹セレモニーが始まりました。参加者全員でスコップにより土をかけ「エゾヤマ桜」の成長を期待し記念植樹を行いました。望月会長の挨拶に続いて、私から大変お忙しい中、記念植樹の準備のためお骨折りくださいました、同クラブの皆様へ改めて、感謝とお礼を申し上げます。そして、本日植樹されました「エゾヤマ桜」は花図鑑によりますと、濃いピンクの花が咲き誇りとてもきれいな花です。この花の花言葉は、「優雅な美、優れた美人」で人を笑顔にする、自分のためだけでなく人の喜びのために美しく咲く花と言われています。「エゾヤマ桜」が両クラブの友好・友情の証として立派に成長することを期待しています。そして、両クラブがいつまでも笑顔と喜びが溢れるように皆で大切に育てていきたいと思います。午後6時から例会では改めて、記念植樹の準備に際して、ご尽力くださいました、同クラブの皆様へ重ねて感謝を申し上げます。両クラブはこの様に、相互訪問を通じて「より一層のきずな」深めています。友好クラブになりましたのは、米山梅吉翁が長泉町で幼少期と晩年を過ごされたことが縁で、公益財団法人米山梅吉記念館のお膝元の当ロータリークラブと話が進み、平成9年度に友好クラブになったと聞いており、以後、多くの交流をさせていただいております。私は、千歳市は北海道の空の玄関口であり、企業誘致や子育て支援にも積極的に取り組んでいると承知しており、一方長泉町も新幹線三島駅・東名高速道に隣接し交通の利便性があるとともに、企業誘致や子育て支援にも積極的に取り組み「子育ての町」として静岡県内でもトップクラスの町です。このように両市町は勢いがあり類似性もありますので、今後も交流を重ね自治体間においても将来相互連携に発展する可能性もあるのではないかと考えています。

最後に、来年の5月17日は当クラブの40周年の記念事業でありますので、会長、幹事を始め多くの皆さんと再会できることを祈念しています、とご挨拶させていただきました。改めて長泉ロータリークラブの一員として参加させていただいたことに、この場をお借りしまして、感謝を申し上げます。

【ビジター】(三島RCより)

・堀内 満喜子 君

【ゲスト】(米山記念奨学会委員会より)

・渡辺 郁 委員長



幹事報告  
幹事 市川 明宏

AKIHIRO  
ICHIKAWA

(直近プログラム内容)

6/ 5 (水) 通常例会 外部卓話  
三ツ石純子 氏

6/12 (水)

6/19 (水) 次年度 会長幹事  
クラブフォーラム

6/26 (水) 退任役員挨拶

出席報告

会員総数	出席計算に 用いた会員数	出席	出席率
24名	22名	15名	81.82%

出席免除会員欠 2名 MU 3名



長泉RCの皆様こんにちは。  
日頃より大変お世話になっております。また今日は卓話にお招き頂きましてありがとうございます。今年度2620地区米山記念奨学委員会、委員長を務めております渡辺郁と申します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。  
長泉RCといえば、昨年は第4回の米山功労クラブとして表彰を受けられております。多くの方から米山奨学事業にご寄付・ご協力いただき本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ロータリー米山記念奨学会の目的を確認しますと、定款第3条ではこの法人は勉学または研究のため来日し、我が国の大学等高等教育機関に在籍する外国人に対して奨学金を支給し、よって、ロータリーの理想とする国際理解と親善と平和に寄与することを目的としています。その使命としましては、日本で学ぶ優秀な外国人留学生に奨学金を支給し、学問を究めた親日家になってもらうよう接し、将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍する人材を育成すること。また、ロータリー運動のよき理解者になってもらうこと。が、使命とされています。ロータリー米山記念奨学会は2012年に公益財団法人となり、より一層の公平性・透明性を確保するため、このように全地区共通の選考基準で選考をしています。そのうえで、例えば「国籍や県別割合の調整」「地区独自に実施するグループディスカッションの評価」など、地区の裁量を加えて良いことになっています。米山奨学金はお金に困っている留学生の経済支援ではありません。珍しい国だから、生活に困っているから、学校の成績が優秀だから……。いずれも、ただそれだけでは米山奨学生に合格しないのです。

### 寄付金の説明と状況

この事業はロータリアンからの毎年の寄付で運営されていますので、寄付金がとても重要になります。また、地区の奨学生数は、ほぼ地区内の寄付総額で決まりますので、寄付額が多ければ、地区内の奨学生数も増えることとなります。続いて寄付金の種類ですが、皆様もご存知のとおり、米山奨学会への寄付金は主に2種類です。

### 普通寄付金

公益財団法人としての安定財源として、各クラブが決定した金額を会員数分、毎年全クラブから納入いただいています。地区目標は4,000円になります。

### 特別寄付金

個人・法人・クラブからの任意寄付です。金額に決まりはありません。ロータリアン以外も寄付可能です。地区目標は12,000円以上になります。この二つの寄付金が合わさって地区目標が設定されています。

中村ガバナー年度の地区目標は16,000円以上／人となっております。コロナが経済を圧迫し、ウクライナにおける戦争もあり、また円安や資源高もそれぞれの企業が直面している中、会員の皆様方も大変なご苦勞をされていると思います。まさしく混沌とした時代に、こんな時に寄付はちょっとと思われるのも当然あると思いますが、戦後に始まったこの希望ある米山奨学事業の灯りを次の時代に繋げるべく、長泉RCの皆様のお力添えをいただき、何とか地区目標を達成できますよう、よろしく願いいたします。



## Smile スマイル報告

・三島RC 堀内満喜子 君  
こんにちは。三島RCの堀内です。今日は渡辺郁さんの卓話にエールを送りにお邪魔させていただきました。どうぞ宜しくお願い致します。  
・鈴木 正明 君  
渡辺郁様、本日の卓話よろしくお祈りします。  
・市川明宏 君  
渡辺委員長、今日はよろしくお祈り致します。

・第2620地区 米山記念奨学会 渡辺郁 委員長(甲府南RC)  
長泉RCに皆様こんにちは。本日も米山卓話でお邪魔致しました。皆さまにとって有意義な時間となるよう務めますのでどうぞ宜しくお願いいたします。三島RC、堀内満喜子先輩、本日は応援ありがとうございます。



【5月17日・18日 千歳CRC訪問】  
友好締結記念植樹  
※写真添付

【御殿場線70周年記念 お煎餅】  
前島君より記念で皆さまに(非売品)ありがとうございました!